

実践で学ぶ！ 5Sと目で見える管理

～生産性向上につながる現場の管理・定着術～

コースNo.80

中小企業大学校研修

サテライト・ゼミ in

柏崎

生産管理

研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。

本研修では現場のムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・清掃・整頓・清潔・しつけ（5S）と見える化を実現する手順を学びます。またインターバルを活用して自社で5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動手法を身につけます。

研修のポイント

- ☒ 5Sの視点で職場の問題点を把握する方法が学べます。
- ☒ 職場のムダの見つけ方と排除の仕方が学べます。
- ☒ 実際に自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学べます。

研修期間

2020年 9/10(木) ～11(金)
10/12(月) ～13(火)

対象者

**製造業の
管理者、新任管理者等**

- 現場のムダを徹底的に排除して、収益向上につなげたい方
- 5S活動を推進する立場の方

定員 15名

受講料 39,000円(税込)

※ 柏崎市内の中小企業の場合、柏崎市の助成制度が活用できます。詳しくは、柏崎市ものづくり振興課（TEL：0257-21-2326）までお問い合わせください。

会場 柏崎商工会議所

新潟県柏崎市東本町1-2-16

モーリエ2ビル 5階 大研修室

主催：中小企業大学校三条校

共催：柏崎市

柏崎商工会議所

月日	日時	科目	内容
9/10 (木)	8:50～	オリエンテーション	
	9:00～ 17:00	5S活動の重要性と管理者の役割	生産現場でおきる問題とその要因を理解した上で、5Sに取り組む意味と活動を推進する管理者の役割を学びます。 ◆ 生産現場でよくある問題と要因、5Sの目的 ◆ 5S活動を推進するリーダーの役割
		5Sの基本と5S活動の実施ステップ(演習)	5Sのそれぞれの内容と実践方法を理解し、5S活動の進め方の手順とポイントを学びます。 ◆ 5S実践のポイント・進め方・改善ステップ
9/11 (金)	9:00～ 16:30	目で見える管理の実践法と現場実践に向けて	目で見える管理の考え方と進め方の事例を通して学んだ上で、自社での実践の仕方を学びます。 ◆ 目で見える管理の考え方と進め方 ◆ 目で見える管理の効果と取り組み方

※インターバル期間中に自社で5S活動の実践に取り組んでいただきます。

10/12 (月)	9:00～ 17:00	現場実践の振り返り	インターバルでの実践結果を振り返り、課題の整理を行います。 ◆ 改善ポイントの整理 ◆ 5Sの効果の確認(演習)
		ムリ・ムダ・ムラの発見と改善(演習)	ムリ・ムダ・ムラの定義と発見の仕方、その対策の立て方をケース演習を交えて学びます。 ◆ ムリ・ムダ・ムラの意味と原因、着眼点と対策 ◆ 三現主義の重要性
10/13 (火)	9:00～ 16:30	5S活動定着の検討	自社で5S活動を実践・継続していく上での課題を整理し、今後の対策を検討します。 ◆ 継続する5S活動の取り組み方 ◆ 自社での5S活動定着の対策

講師紹介(敬称略)



福田 隆(ふくだ たかし) ふくだ5S実践舎 代表

1952年生まれ。国立小山工業高等専門学校工業化学科卒業。外資系大手製薬会社にて、生産技術・品質管理などに携わりながら5Sを実践し、安全性・品質・生産性向上に大きな成果を上げた。日本のモノづくりを支える多くの中小企業に5Sを広めるべく、2009年にふくだ5S実践舎を設立。「5S専門家」として製造業・サービス業・教育機関など多業種にわたる指導実績があるほか、セミナー講師としても活躍している。

〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777